



いのちの根 こころの芽

ひととこころを育み

まちを創る・・・

おおはら



大原地区対の活動理念

大原地区対は地域の特性として住宅地が多く、大人と接する機会が少ない子どもが多いことから、青少年と大人が互いに意識しあい協力し、青少年が地域の大人社会の中で経験を重ねながら、この地域で自分の居場所を探しだし、ここを育て、新しい豊かなまちが創られる活動を目指します。

HI!



HELLO!



あいさつ

事業を計画するにあたり、「あいさつで始まりあいさつで終わる」「ひととひととの繋がりが生まれる」事業を目指します。



青少年リーダー

事業の進行には、青少年の参加の場を作り、若く新しい力や考えを積極的に取り入れます。



まち創り

大人と青少年が出会い、協力して活動をすればまちが変わります。安全で安心な住みやすいまちを創るために活動を続けます。



～「あいさつ・声かけ」を広げるために～

大原「安全・安心なまち創り」
シンボルバッチをつけて、
“あいさつ”をしよう！



大原「安全・安心なまち創り」シンボルバッチ

自分達が住んでいる地域をもっと良くしたい。

『安全・安心なまち創りは“あいさつ”から』をスローガンに始まった取り組みに、大原地区対も率先して協力しています。

バッチを付けるという目に見えるコミュニケーションが、あいさつ・声かけ運動などの目に見えないコミュニケーションの後押しもしています。



「家庭の日」啓発事業

夏祭り 夕涼み会

夏休みの最後を親子で楽しむイベントとして実施しています。

町会をはじめ小中学校PTA・商店街の皆さんのご協力をいただいてゲームコーナー、綿菓子、かき氷など多くの屋台が並び、毎年1000人を超える地域の子もたちや家族連れに足を運んでいただいています。学生ボランティアの皆さんも大活躍です。



大原スポーツ祭り

幼児から大人まで一緒に楽しむ地域の運動会として企画し、毎年順番で地域の3つの小学校を会場として実施しています。

ユニークな競技が盛りだくさんで、なかでも「町連会長杯争奪 町会対抗玉入れ大会」では毎年熱い戦いが繰り広げられています。豪華な参加賞も楽しみのひとつで、綱引きでもらえる“生サンマ”はいつも大好評です！



学生ボランティア活動支援

この地区には、数年前に第十中学校でボランティア希望する生徒を中心に始まった「わかば組」という学生ボランティアグループがあり、その葉をすくすくと伸ばし十中生だけではなく様々な学校や年代の学生ボランティアが集う場になりました。

大原地区対は各種事業を実施するにあたり、わかば組やボランティア活動認証制度の学生などを積極的に受け入れ、ボランティア活動の場を提供しています。

最近では特に地元十中生の参加が増え、ポスターやTシャツデザイン作成をはじめ、イベントを一緒に創り上げていくことで大原地区対と地域の子もたちとの交流が深まっています。





合同ラジオ体操会

各町会では夏休みの定番行事となっているラジオ体操ですが、大原地区対では17町会の集う「合同ラジオ体操会」を開催しています。早朝6時からという早起きイベントにもかかわらずたくさんの地域の皆様にご参加いただいています。小学校の校庭を所狭しと埋め尽くす700名を超える参加者と17町会の旗が並ぶ光景は圧巻です。



自転車講習会

富坂警察署にご協力いただき、地域の小学生と保護者の方が自転車の安全な乗り方を勉強します。自転車の交通ルール・運転の基礎知識を学び、ミニテストやビデオ上映のあと、実際に正しい乗り方を教えていただきます。終了証として大原地区対が発行する「自転車運転免許証」を受取り、子どもたちは大満足です。



合同行事

～地域の枠を越えて～

九地区合同行事「文の京こどもまつり」

「家庭の日」啓発事業として、毎年1回（11月第2日曜日）9つの地区が合同で「文の京こどもまつり」を実施しています。青少年対策地区委員会の一大会として、また親子のふれあいの場として定着しています。



機関誌「やんぐ」

青少年対策地区委員会の取り組みをより多くの方に知ってもらうための機関誌「やんぐ」を年2回発行しています。行事に参加した子どもたちや保護者の感想など、多くの人の声を取り入れています。

★「はじめの一步！（文京区青少年育成プラン）」とは★

文京区青少年問題協議会では、青少年健全育成施策に関する行政や地域関係団体の行動指針となる「はじめの一步！（文京区青少年育成プラン）」を策定しました。青少年対策地区委員会では、本プランの趣旨に基づいた青少年健全育成施策の推進を図っています。

★地区対（ちくたい）って何？★

青少年対策地区委員会（通称：地区対「ちくたい」）は、町会、保護司会、民生委員・児童委員協議会、PTA、青少年委員会、体育指導委員会など、多くの関係者で構成されています。「家庭の日啓発事業」や「環境浄化推進事業」を実施するなど、地域における青少年健全育成施策の中心的役割を担っています。

